



# 手話 子ども DE



手話を学ぶ子どもたち

寄稿者 ● まちかど特派員  
杉山 祐子 (水口町)

こんなに大きく育ったよ

水口町の宇川会館で、毎月1回手話サークルが活動しています。発足して4年目、大人3名を含む小学生約40名のサークルです。子どもたちは少し恥ずかしそうにしながらも授業を受ける表情は真剣そのもの。講師・角田かおり先生に「大きな口を開けて言いながらしてくれたのでわかりやすかったよ。」というアドバイスをもらったり、その動作の意味を聞き、挨拶や自分の名前などを表現したりしていました。この活動を通じて将来は手話通訳者になりたいという子もいるそうです。

7月9日(土)は希望者のみの活動である野菜作りの収穫祭。5月に植えた夏野菜を収穫し、保護者の手づくりピザ台にのせて本格ピザを味わいました。

今後の活動として、8月に聴覚障がい者サロンの方々との交流会、3月に健康福祉フェアの中での手話コーラスが予定されています。「そのような活動の中で、子どもたちが自然に人権意識を高めていくことができるようサポートしていきたい。」と長館長は話してくださいました。



みんなで作ったピザはすごくおいしそう

参加された皆さんもすごく楽しそうでした

「手づくり」  
シリーズ  
第2弾

## 梅干しづくり

寄稿者 ● まちかど特派員  
杉山 祐子 (水口町)



6月26日(日)、泉教育集会所で梅干しづくりの講習会が開かれました。いろいろな料理教室はありますが、伝統食や保存食についてのものは意外に新鮮だったようで、男性からベテラン主婦まで幅広い年齢の方々が参加されていました。梅干しの作り方はいたってシンプル。それでも各家庭での工夫があり、情報交換をされている場面もありました。講師の奥村陽子先生の楽しいトークで参加者の会話も弾み、和気あいあいとした雰囲気のかきこえます。第3弾はどんな企画があるのか楽しみです。

さあ梅干しづくりに挑戦です

